

わかまつちゅうがっこう 若松中学校 図書だより

2023年9月15日 図書館職員 福田

みなさんこんにちは。

夏休みはどのようにすごしましたか？

私は、久しぶりにゆっくりと読書をする時間をつくることができました。

2学期は、体育大会や文化発表会、2年生は修学旅行など、たくさんの行事があり楽しみですね！

まだ暑い日が続いていますが、体調に気をつけて、頑張りましょう。

ホッとひと息、涼しい図書室も、ぜひ、利用してくださいね。



さて、みなさんには、夏休みに入る前に「読書に関するアンケート」に協力してもらいました。

たくさんの回答ありがとうございます。集計の結果をお知らせします。

まず、読書が好きかどうかの回答結果です。

とても好き 32人	好き 42人	少し好き 30人	あまり好きでは ない 15人
--------------	-----------	-------------	-------------------

ほとんどの人が、読書が好きなのがわかりました。

あまり好きではないと答えた人もいたので、みなさんが興味をもてるような

本を紹介することに力を入れていこうと思います。

みなさんが好きな本の種類の上位3つはこちらです。

1位 推理 2位 怖い本 3位 冒険

ここにあげた以外の他の種類の作品も、ともに、図書購入の参考にしたいと思います。ありがとうございました。

図書室からのおすすめの本

『その本は』 又吉 直樹・ヨシタケシンスケ/作

年寄りでほとんど目が見えなくなった王様の命令で、二人の男が『めずらしい本』についての話を、世界中から集める旅に出ました。

その本は、双子である...、その本は、読むことができない...

いったいどんな本なのでしょう？！



『母の国、父の国』 小手鞠 るい/作

「少女は、この国で、自立した。そのために、のけものにされたり、けなされたりすることもあった。」

そんな彼女の流した涙、彼女が付けられた傷、彼女の闘い、彼女の

旅立ちの物語。



『世界で最後の花』 絵のついた寓話 ジェームズ・サーバー/作

寓話とは何でしょう。それは簡単に言えば、教訓や風刺

を織り込んだ物語です。

すぐに読み終わってしまうような、小さな絵本ですが、ずっ

と忘れられず、こころに刺さり続けるようなお話です。

わずか2分の物語！ぜひ読んでみてください。

*風刺...社会や人物の欠点などを遠回りに批判すること

